

2021 銀杏祭感染症対策 10/11 版

【ステージ企画関係】

(1) 旧体育館ステージ

- ・ステージに上がれる人数の制限（25 人まで）
- ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
- ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
- ・入場制限（椅子の数、200～300 を想定）
- ・マイクシールドの着用
- ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒、換気
- ・西側の扉の常時開放
- ・**在学生の入場時に QR コード（実行委員が用意）の読み取り**
- ・**学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する**

(2) サブステージ、小ステージ

- ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
- ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
- ・立ち見客の密集対策として見回り、声掛けを行う
- ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒
- ・マイクカバーの着用

【教室企画】

- ・入口にアルコール消毒の設置
- ・飲食物（個包装の物やソフトドリンクを含むその場で飲食可能なもの）の販売、配布は全面禁止
- ・展示物等は人が密集しないように十分な間隔（2m）をあけて設置
- ・椅子を設置する場合は十分な間隔をあける
- ・受付を設置し、入場制限（入場者 10 人まで）を設ける
- ・**入り口と出口を区別し、人の流れが一方通行になるようにする**
- ・教室企画に参加する学生の人数シフトの提出を義務付ける
- ・**在学生の入場時に企画団体の部活くんに登録する。**
- ・**学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する**

【大音楽練習場企画】

- ・出演人数の制限（15 人まで）
- ・ステージと観客の距離を 2 メートル以上空ける
- ・観客席には椅子を等間隔で設置し、距離を保つ
- ・入場制限（椅子の数、20～30 を想定）
- ・マイクシールドの着用
- ・幕間時の備品及び空いた客席の消毒、換気
- ・西側の扉の常時開放
- ・**在学生の入場時に QR コード（実行委員が用意）の読み取り**
- ・**学外者の入場時に招待サークルと氏名、入場時間を記録する**

【入場退場に関して】

(1) 正門

- ・入場者への検温の実施
- ・入場者全員の大阪コロナ追跡システム登録
- ・学内者は学生証の提示のうえ入場とする
- ・学外者は課外活動団体の招待を受けた者のみの入場とする
- ・学外者は入口にて招待団体、氏名を名乗り事前に団体に提出させた名簿（住所氏名電話番号を集める）で確認する
- ・正門を入場専用にして在校生、学外者の二つの列に分けて人数の管理を行う

(2) 北門

- ・退場専用として使用する。

(3) 南門

- ・車両入講のみとする

【模擬店】

- ・飲食物（個包装の物やソフトドリンクを含むその場で飲食可能なもの）の販売、配布は全面禁止
- ・模擬店と模擬店の間に間隔（1店舗分）をとる
- ・こまめな椅子や机の消毒
- ・手袋、マスクの徹底
- ・金銭の受け渡しはトレーで行うこと
- ・模擬店内の人数制限（5人まで）
- ・模擬店に参加する人数（シフト）の提出を義務付ける

【その他】

- ・アルコール消毒を学内の各所に設置
- ・学内者の飲食専用の教室（810、814を予定）を開放する（昼食、夕食用）入室時には座席登録のQRを読み取ってもらう
- ・学外者に対しては飲食専用教室の使用を禁ずる（OB,OG等の談笑の場になること防ぐため）